

# 公開シンポジウム 「気候変動に打ち克つ育種戦略」

主催：日本学術会議 農学委員会 育種学分会

共催：日本育種学会

後援：日本沙漠学会、日本動物遺伝育種学会、日本土壌肥料学会、  
日本植物生理学会、日本植物細胞分子生物学会、  
日本作物学会、日本農業気象学会（順不同）

平成28年11月11日(金)13:30～17:00

日本学術会議 講堂（東京都港区六本木 7-22-34）

\*最寄り駅：地下鉄 千代田線 乃木坂（5番出口）

入場無料、登録不要

13:30 はじめに

倉田 のり（日本学術会議会員、国立研究開発法人農業・食品産業技術  
総合研究機構理事）

13:35 気候変動の現状と将来予測

木本 昌秀（東京大学大気海洋研究所副所長・教授）

14:00 気候変動が国内の農林水産業に及ぼす影響

酒井 英光（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構農業環境  
変動研究センター主任研究員）

14:25 気候変動への適応のためのイネ育種

安東 郁男（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構次世代  
作物開発研究センターゲノム育種研究統括監）

14:50～15:05（休憩）

15:05 気候変動への適応のためのムギ類育種

辻本 壽（日本学術会議連携会員、鳥取大学乾燥地研究センター・教授）

15:30 気候変動と乳牛育種

萩谷 功一（帯広畜産大学畜産生命科学研究部門・准教授）

15:55 途上国における乾燥耐性品種の開発

浦尾 剛（国立研究開発法人国際農林水産業研究センター生物資源・  
利用領域長）

16:20 総括および総合討論

（司会）奥野 員敏（日本学術会議連携会員）  
（パネリスト）講演者全員

17:00 閉会



問い合わせ先：福井県立大学 生物資源学部 Tel.0776-61-6000  
村井耕二 murai@fpu.ac.jp